



2019年3月期 決算説明会

2019年5月23日

安藤ハザマ



I. 2019年3月期決算の概況

決算の概況



連結売上高 **3,599** 億円
(前期比 $\Delta 4.5\%$)

■ 完成工事高の減少

連結営業利益 **236** 億円

連結営業利益率 **6.6** %

(連結営業利益 前期比 $\Delta 33.7\%$)

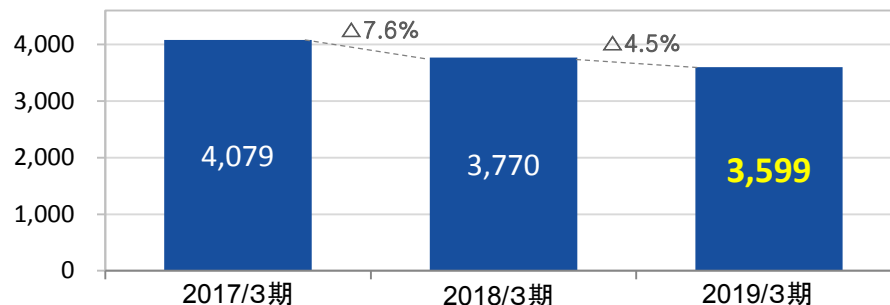
(連結営業利益率 前期比 $\Delta 2.9P$)

■ 完成工事高の減少および火災事故に係る工事損失引当金の計上等による完成工事総利益の低下

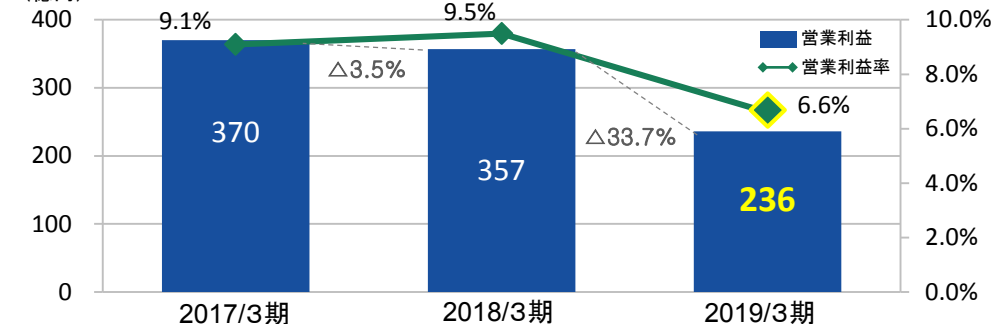
個別受注高 **4,276** 億円
(前期比 $+22.5\%$)

■ 土木の大型工事の順調な受注

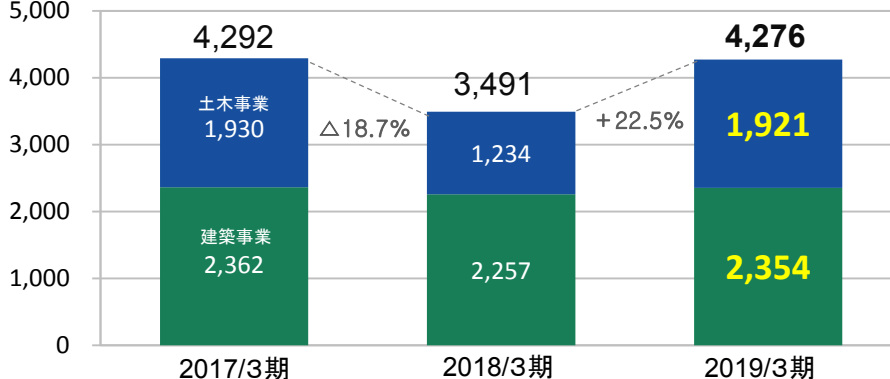
(億円)



(億円)



(億円)



【連結】経営成績



	2018年3月期		2019年3月期		
	実績	修正予想 (2018年11月8日)	実績	前期比 差異	修正予想比 差異
売上高	3,770	3,690	3,599	△4.5%	△2.4%
売上総利益	573	426	457	△20.2%	+7.5%
(売上総利益率)	(15.2%)	(11.5%)	(12.7%)	(△2.5P)	(+1.2P)
販売費及び一般管理費	216	223	220	+2.1%	△0.9%
営業利益	357	203	236	△33.7%	+16.7%
(営業利益率)	(9.5%)	(5.5%)	(6.6%)	(△2.9P)	(+1.1P)
経常利益	347	195	224	△35.3%	+15.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	238	110	88	△62.9%	△19.4%

(注) 火災事故(東京都多摩市)に係る特別損失(火災損害等損失)を93億円計上

(単位：億円、単位未満切捨)



《火災事故関連損失》

	第3四半期 累計期間末	期 末
工事損失引当金 ※売上総利益に反映	36.7億円	13.4億円
	建設工事保険の見積額の反映等により23.3億円減額	
特別損失(火災損害等損失) ※税引前利益に反映	37.5億円	93.3億円
	当社施工範囲外における機器類の火害費用等により55.7億円増額	
合 計	74.3億円	106.7億円

(注)現時点で合理的に見積もることができない損害賠償見込額や本件工事に付されている賠償責任保険の査定額等に関しては、これまでに計上した損失額には含めておりません

【連結】貸借対照表



	前期末 2018年3月31日 ①	当期末 2019年3月31日 ②	増減 ②－①
流動資産	2,701	2,861	+159
固定資産	596	635	+38
資産合計	3,297	3,496	+198
流動負債	1,845	1,919	+73
固定負債	228	240	+12
負債合計	2,073	2,159	+85
純資産	1,224	1,336	+112
負債純資産合計	3,297	3,496	+198
有利子負債(億円)	399	292	△106
D/Eレシオ※(倍)	0.33	0.22	△0.11
自己資本比率(%)	36.9	38.0	+1.1P

- ・現金預金増加(+95)
- ・受取手形・完成工事未収入金等増加(+133)
- ・有価証券減少(△140)
- ・未成工事支出金増加(+24)
- ・その他流動資産増加(+36)
- ・繰延税金資産増加(+31)

- ・支払手形・工事未払金等減少(△158)
- ・短期借入金減少(△27)
- ・転換社債型新株予約権付社債減少(△87)
- ・未払法人税等減少(△22)
- ・未成工事受入金増加(+206)
- ・工事損失引当金増加(+13)
- ・火災損害等損失引当金増加(+77)
- ・その他流動負債増加(+78)

- ・資本金増加(+43)
- ・資本剰余金増加(+42)
- ・利益剰余金増加(+31)

(単位：億円、単位未満切捨)

※ D/Eレシオ：有利子負債／自己資本(純資産－新株予約権－非支配株主持分)



II. 2019年3月期決算の詳細

【個別】完成工事高・完成工事総利益



	2018年3月期		2019年3月期		
	実績	修正予想 (2018年11月8日)	実績	前期比 差異	修正予想比 差異
完成工事高	343,468	339,000	327,649	△4.6%	△3.3%
土木工事	127,473	130,000	118,790	△6.8%	△8.6%
建築工事	215,994	209,000	208,858	△3.3%	△0.1%
完成工事総利益	53,896	40,300	42,363	△21.4%	+5.1%
(完成工事総利益率)	(15.7%)	(11.9%)	(12.9%)	(△2.8P)	(+1.0P)
土木工事	28,307	23,600	24,083	△14.9%	+2.1%
	(22.2%)	(18.2%)	(20.3%)	(△1.9P)	(+2.1P)
建築工事	25,588	16,700	※ 18,279	△28.6%	+9.5%
	(11.8%)	(8.0%)	(8.8%)	(△3.1P)	(+0.8P)

※火災事故(東京都多摩市)に係る工事損失引当金の影響額 △13.4億円

(単位：百万円、単位未満切捨)

【個別】受注高



2018年3月期		2019年3月期			
実績	修正予想 (2018年11月8日)	実績	前期比 差異	修正予想比 差異	
受注高	349,192	410,000	427,651	+22.5%	+4.3%
土木工事	123,469	150,000	192,178	+55.6%	+28.1%
国内	119,804	140,000	178,460	+49.0%	+27.5%
海外	3,665	10,000	13,717	+274.3%	+37.2%
建築工事	225,722	260,000	235,473	+4.3%	△9.4%
国内	209,380	235,000	217,995	+4.1%	△7.2%
海外	16,342	25,000	17,478	+6.9%	△30.1%

(単位：百万円、単位未満切捨)

【個別】繰越高



	前期末 2018年3月31日	当期末 2019年3月31日	前期増減	前期比差異
繰越高	417,978	518,232	100,253	+24.0%
土木工事	221,678	294,914	73,235	+33.0%
国内	210,693	278,355	67,661	+32.1%
海外	10,984	16,558	5,573	+50.7%
建築工事	196,300	223,318	27,017	+13.8%
国内	180,412	210,046	29,633	+16.4%
海外	15,887	13,271	△2,615	△16.5%

(単位：百万円、単位未満切捨)



土 木

駒込ダム本体建設工事

発注者：青森県東青地域県民局
工期：2019年3月～2031年11月
工事場所：青森県

建 築

JA神奈川県厚生連 相模原協同病院移転新築工事（病院本体工事）

発注者：全国農業協同組合連合会
工期：2019年3月～2020年10月
工事場所：神奈川県



土木

豊間・薄磯地区整備工事

発注者：独立行政法人都市再生機構
工期：2013年11月～2018年11月
工事場所：福島県

建築

広島国際学院高等学校校舎等改築工事

発注者：学校法人広島国際学院
工期：2016年10月～2019年2月
工事場所：広島県



III. 中期経営計画(2019.3期～2021.3期)



建設事業の充実・強化

◆安藤ハザマ 次世代エネルギーマネジメントシステム

国土交通省の「平成30年度第1回サステナブル建築物等先導事業(省CO2先導型)に採択

次世代型省CO2
コージェネレーションプラントによる
エネルギー供給の計画運用マネジメント

省エネルギーシステムによる
エネルギー需要の計画運用マネジメント

安藤ハザマ 次世代型エネルギーマネジメントシステム

自己託送による
広域的エネルギー融通マネジメント

プロジェクトコンセプト



水素切替型燃料電池(国内2例目)

◆ICTを活用した生産性向上に向けた技術開発



モバイル・マッピング・システムによる工事現場の計測



自動運転振動ローラ



収益基盤の多様化

◆再生可能エネルギー事業への参画

- ・「イーレックス株式会社」様との協業に向けた取組開始
- ・2018年度に同社株式を購入



◆「安藤ハザマ アクセラレーター 2019」を始動

- ・スタートアップ企業と新しいビジネス、サービスを共創
- ・申し込み期限内に50件を超える応募
- ・事業の具体化に向けてスタートアップ企業の選定、実証実験を進める

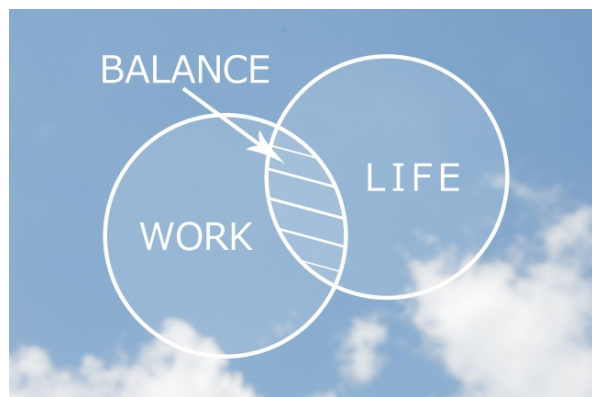
アクセラレーター 2019

その挑戦が未来を変える。
共に豊かな未来を創る主人公へ！



ESGへの取組強化

- ◆働き方改革の促進、健康経営推進への取組み
- ◆環境関連の国際的イニシアティブ(SBT等)参加に向けた準備
- ◆ガバナンス体制の充実



これらの取組をはじめとした各種施策への成長投資を継続



機構改革(2019年4月1日付)

主な変更

- ①土木事業本部、建築事業本部、技術本部を廃止・再編し、土木・建築両事業の全社営業部門を統括する「営業本部」、全社建設部門を統括する「建設本部」を新設
- ②首都圏建築支店、関東土木支店を再編し、土木・建築両事業をそれぞれの管轄地域で担当する「東京支店」、「関東支店」を新設
- ③収益基盤の多様化に向けた新規事業や、業務効率化に向けたITソリューションの立案・推進を強化するため「イノベーション部」を新設
- ④ステークホルダーとのコミュニケーションを強化するため、CSR推進部を「コーポレート・コミュニケーション部」に改編



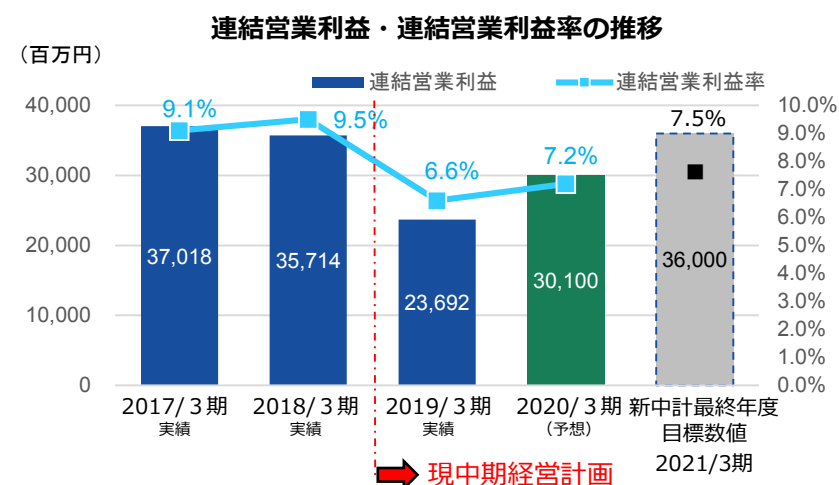
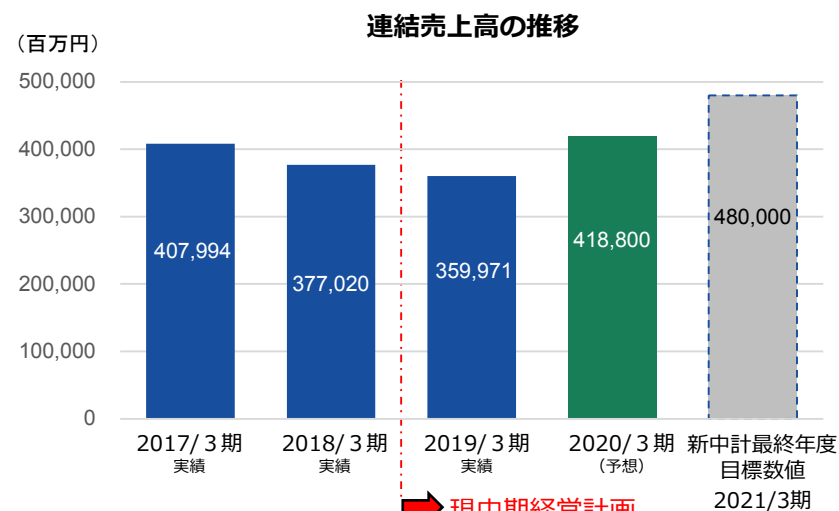
IV. 2020年3月期の業績見通し

【連結】通期業績予想



	2020年3月期	
	期初予想	前期比
売上高	418,800	+16.3%
売上総利益	51,800	+13.1%
(売上総利益率)	(12.4%)	(Δ0.4P)
販売費及び一般管理費	21,700	Δ1.8%
営業利益	30,100	+27.0%
(営業利益率)	(7.2%)	(+0.6P)
経常利益	29,600	+31.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	20,200	+127.9%

(単位：百万円、単位未満切捨)

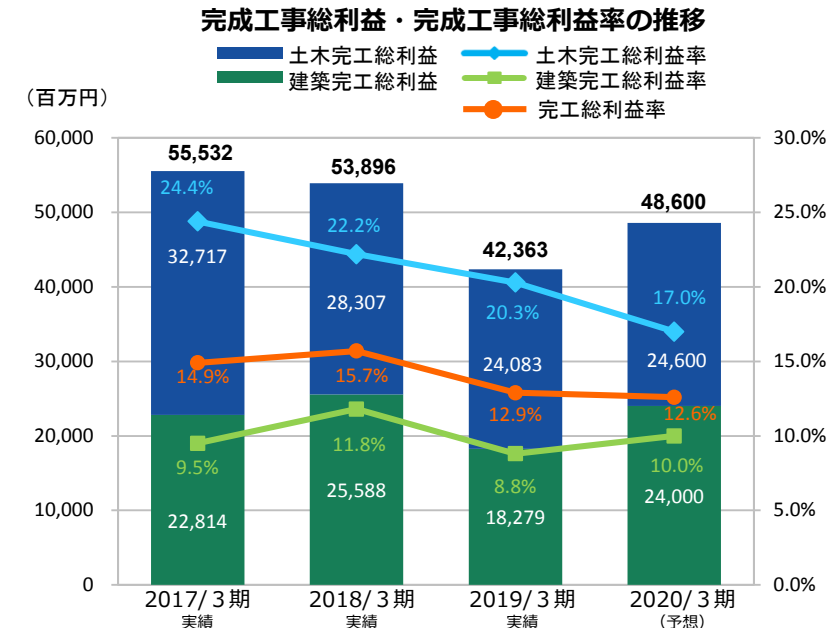
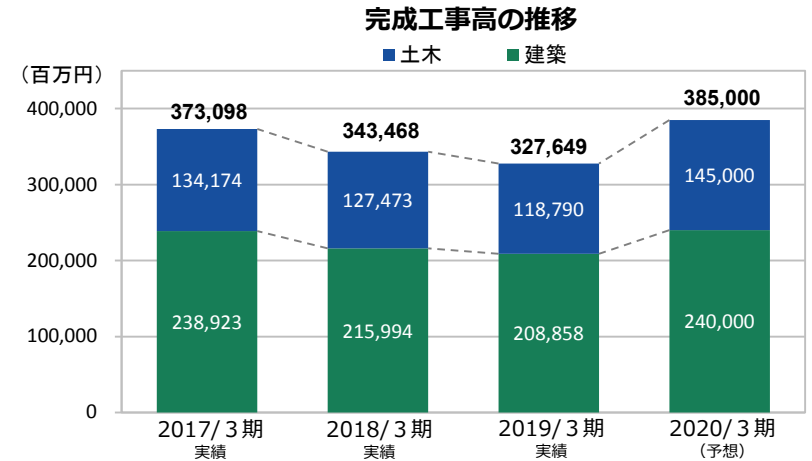


【個別】完成工事高・完成工事総利益予想



	2020年3月期	
	期初予想	前期比
完成工事高	385,000	+17.5%
土木工事	145,000	+22.1%
建築工事	240,000	+14.9%
完成工事総利益	48,600	+14.7%
(完成工事総利益率)	(12.6%)	(Δ0.3P)
土木工事	24,600	+2.1%
(土木工事総利益率)	(17.0%)	(Δ3.3P)
建築工事	24,000	+31.3%
(建築工事総利益率)	(10.0%)	(+1.2P)

(単位：百万円、単位未満切捨)



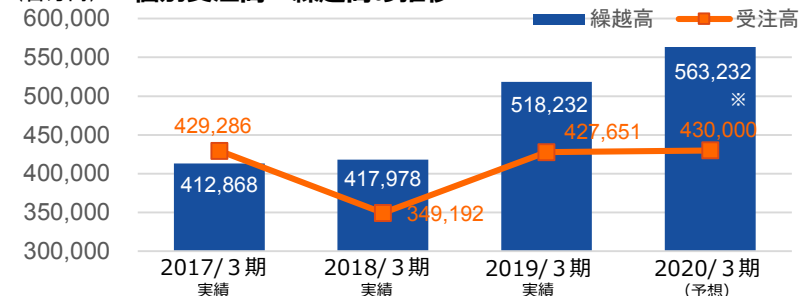
【個別】受注高予想



	2020年3月期	
	期初予想	前期比
受注高	430,000	+0.5%
土木工事	150,000	△21.9%
国内	130,000	△27.2%
海外	20,000	+45.8%
建築工事	280,000	+18.9%
国内	255,000	+17.0%
海外	25,000	+43.0%

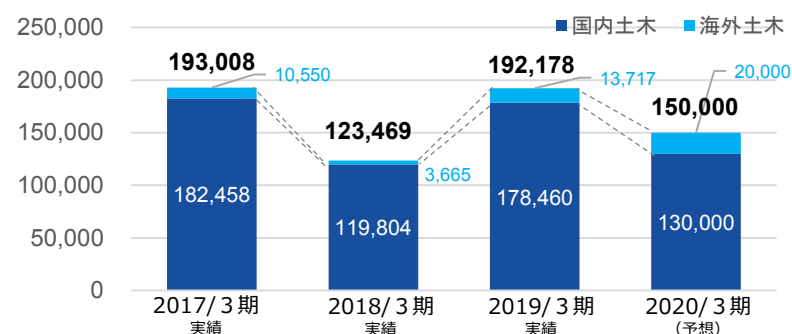
(単位：百万円、単位未満切捨)

(百万円) 個別受注高・繰越高の推移

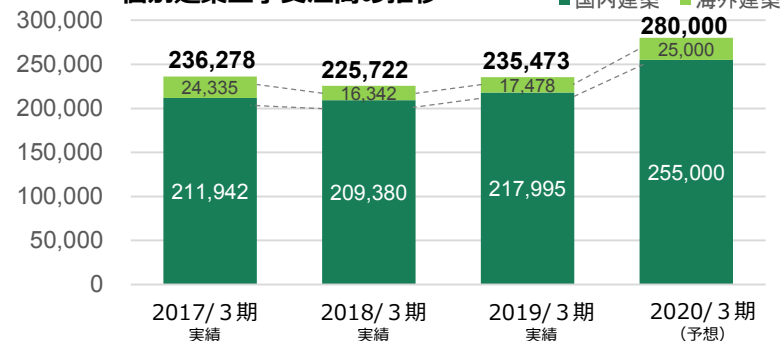


※ 以下の数式により便宜的に算出した数値です。
「2019年3月期末繰越高」+「2020年3月期予想受注高」-「2020年3月期予想完成工事高」

(百万円) 個別土木工事受注高の推移



(百万円) 個別建築工事受注高の推移

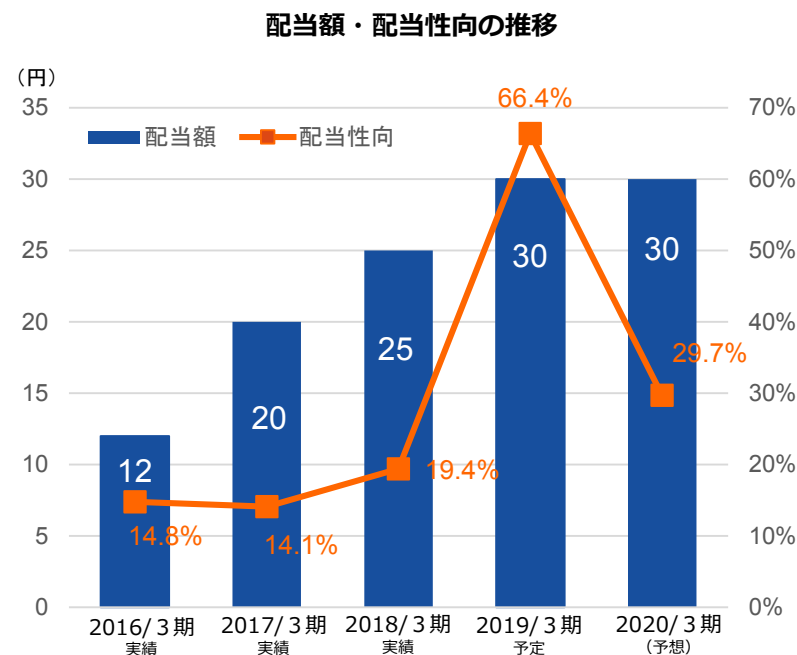




配当の状況

年間配当金

	中間配当	期末配当	合計
2018年3月期 (実績)	10 円	15 円 (内、特別配当5円)	25 円 (内、特別配当5円)
2019年3月期 (予定)	15 円 (実績)	15 円	30 円
2020年3月期 (予想)	15 円	15 円	30 円



安定配当

年2回の配当を継続



本資料はIRのためのスライド集であり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料は株式会社 安藤・間の事業および業界動向についての株式会社 安藤・間による現在の予定、推定、見込みまたは予想に基づいた将来の展望についても言及しています。これらの将来の展望に関する表明は、様々なリスクや不確実性を含んでおります。